

No.63

津地区の景況調査

平成25年下期実績と平成26年上期見通し
(平成26年1月調査)

津商工会議所・中小企業相談所

も く じ

I	調査概要	1
II	調査結果	4
1	現状と今後の見通し	4
2	売上状況と来期の見通し	6
3	売上の現状	8
4	利益状況	9
5	販売条件と仕入条件	10
6	設備投資	12
7	資金繰りの動向	12
8	借入の動向	14
9	借入予定と借入希望先	14
10	経営上の問題点	16
	調査票	18

I. 調査概要

1. 調査目的 本調査は、津地区企業の景況を調査し、その動向を分析して地域事業所の経営管理に役立つ資料を提供することを目的とする。
2. 調査対象 津商工会議所会員でFAX登録されている2,167企業を対象に実施。
3. 調査方法 FAX送付によるアンケート方式
4. 調査期間 平成26年1月6日～1月10日
5. 調査対象期間 平成25年7～12月実績と平成26年1～6月見通し
6. 回収集計数 回収集計数企業 333 (回収集計率 15.3%)
うち小規模企業 195
7. 調査機関 津商工会議所・中小企業相談所

D I - Diffusion. Index (ディフュージョン・インデックスの略)

本文のD Iとは、景気動向を示す指標で、調査時点における企業家の経済行動（強気や弱気など）を知るものであり、景気動向を客観的に判断する資料として幅広く使用されているものでとくに言及のない限り、前期に比べて「増加」「好転」する企業の割合から「減少」「悪化」したとする企業の割合を差し引いた値である。

B. S. I 値 (ビジネス・サーベイ・インデックス) の見方について

B. S. I. とは、景気動向を示す指標で、調査時点における企業家の経済行動（強気や弱気など）を知るものであり、景気動向を客観的に判断する資料として幅広く使用されているもので、とくに言及のない限り「増加」「好転」したとする企業割合から「減少」「悪化」したとする企業割合を差し引いた値を2で割った値である。

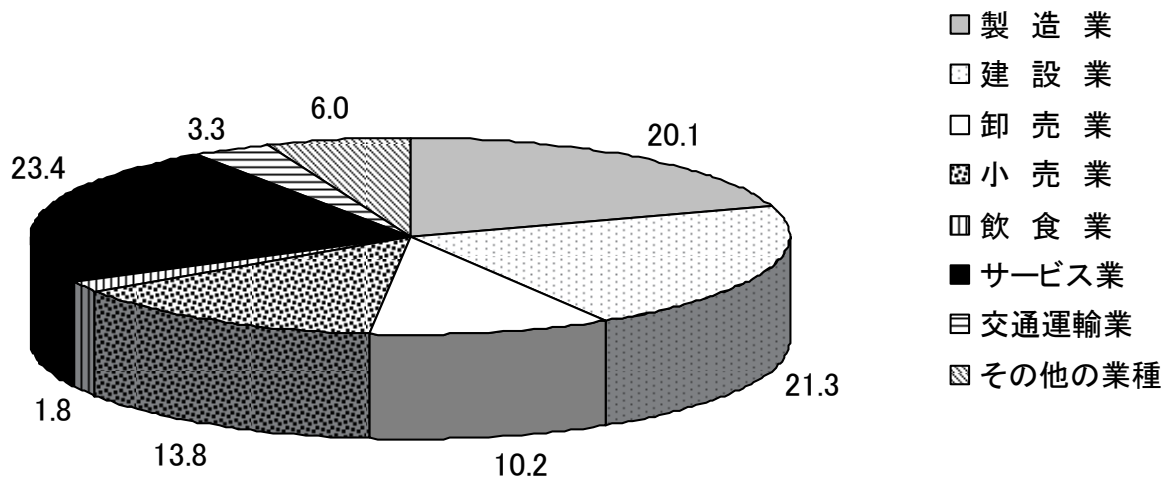
(注) 図表中の数値表示について

図表中の数値については小数点以下第2桁で四捨五入をしているため、合計が100.0にならない場合がある。

回答状況

業種別回答比率

(単位：%)



業種別従業員規模

(単位：上段－企業数・下段－%)

	0～5人	6～20人	21～50人	51～100人	101人以上	無記入	計
全産業	145 43.5	101 30.3	40 12.0	19 5.7	24 7.2	4 1.2	333
製造業	24 35.8	20 29.9	13 19.4	2 3.0	7 10.4	1 1.5	67
建設業	33 46.5	24 33.8	9 12.7	2 2.8	2 2.8	1 1.4	71
卸売業	14 41.2	14 41.2	2 5.9	3 8.8	1 2.9	0 0.0	34
小売業	23 50.0	11 23.9	2 4.3	3 6.5	6 13.0	1 2.2	46
飲食業	3 50.0	1 16.7	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6
サービス業	36 46.2	23 29.5	7 9.0	6 7.7	6 7.7	0 0.0	78
交通運輸業	3 27.3	2 18.2	2 18.2	3 27.3	1 9.1	0 0.0	11
その他の業種	8 50.0	4 25.0	3 18.8	0 0.0	1 6.3	0 0.0	16

全 産 業 D I

	業況判断	売り上げ	利益状況	販売条件	仕入条件	資金繰り
26年1月～6月 見通し	△ 15.6	△ 16.5				△ 15.6
25年7月～12月 実績	0.0	△ 0.9	△ 12.9	△ 12.3	△ 23.1	△ 8.1
25年1月～6月 実績	△ 18.2	△ 11.8	△ 20.7	△ 18.1	△ 23.2	△ 9.8
24年7月～12月 実績	△ 27.6	△ 22.3	△ 28.5	△ 25.4	△ 16.1	△ 17.0

産 業 別 D I (25年7～12月期)

	業況判断	売 上	利益状況	販売条件	仕入条件	資金繰り
製 造 業	3.0	6.0	△ 16.3	△ 13.4	△ 43.3	△ 10.5
建 設 業	26.8	21.2	4.2	1.4	△ 14.1	2.8
卸 売 業	17.7	14.7	△ 3.0	△ 5.9	△ 23.5	5.9
小 売 業	△ 8.7	2.2	△ 15.2	△ 17.4	△ 15.2	△ 4.3
飲 食 業	△ 0.1	△ 33.3	△ 83.3	△ 50.0	△ 50.0	△ 50.0
サービス業	△ 24.3	△ 30.7	△ 24.3	△ 21.8	△ 19.2	△ 21.8

Ⅱ. 調査結果

1. 現状と今後の見通し（表－1、図－1・2参照）

※平成21年上期調査より対象企業を小規模企業からFAX登録されている全会員企業に拡大実施。

(1) 現況

全産業の業況判断DIは、今期実績値0.0は前期△18.2と比べ、18.2ポイントの改善となった。前回調査時では9.4ポイントの改善であり、今回調査ではさらに改善の動きとなった。

小規模企業は△12.3となっており、前期△15.6と比べ3.3ポイントの改善となった。全体の業種別では飲食業・サービス業を除く、その他の業種では全て改善の結果となった。卸売業では今期△21.5と前期△45.5と比較すると24.0ポイントの大幅な改善となった。

(2) 今後の見通し

全産業の見通し判断DIは△15.6と、今期の現状実績値0.0よりも悪化する見通しを示している。小規模企業でも△22.6の見通しである。また小規模企業では建設業が今期改善の反動があるとの見通しであるが、その他の業種では小売業が同様に悪化の見通しを示している。

表－1 経営の現状と今後の見通し

	実 績			来期の見通し
	24年7月～12月	25年1月～6月	25年7月～12月	26年1月～6月
全 産 業	△ 27.6 △ 32.0	△ 18.2 △ 15.6	0.0 △ 12.3	△ 15.6 △ 22.6
製 造 業	△ 9.6 △ 23.9	△ 36.4 △ 32.4	3.0 △ 13.7	△ 4.4 △ 18.2
建 設 業	△ 12.8 △ 13.7	10.3 15.5	26.8 19.3	△ 1.4 △ 8.8
卸 売 業	△ 27.7 △ 52.9	△ 20.0 △ 45.5	17.7 △ 21.5	0.0 △ 21.5
小 売 業	△ 28.6 △ 38.1	△ 22.5 △ 41.0	△ 8.7 △ 26.0	△ 32.5 △ 39.2
飲 食 業	△ 66.6 △ 33.3	22.2 28.6	△ 0.1 △ 66.6	0.0 0.0
サービス業	△ 44.7 △ 46.7	△ 27.7 △ 25.0	△ 24.3 △ 33.4	△ 29.5 △ 36.1

DI=好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

△はマイナス表示

※下段DI値は小規模企業

	実 績			来期の見通し
	24年7月～12月	25年1月～6月	25年7月～12月	26年1月～6月
全 産 業				
製 造 業				
建 設 業				
卸 売 業				
小 売 業				
飲 食 業				
サ ー ビ ス 業				

DI = 好転（良い、やや良い）の割合 - 悪化（やや悪い、悪い）の割合 △はマイナス表示

※表内の景気天気図は各期ごとのDI値により表示
 快晴 晴 曇り時々晴 曇り 曇り時々雨 雨



景気判断 DI

50以上100 25以上50未満 0以上25未満 △25以上50未満 △50以上100未満 △100未満

図-1 津地区の経営の現状と見通し

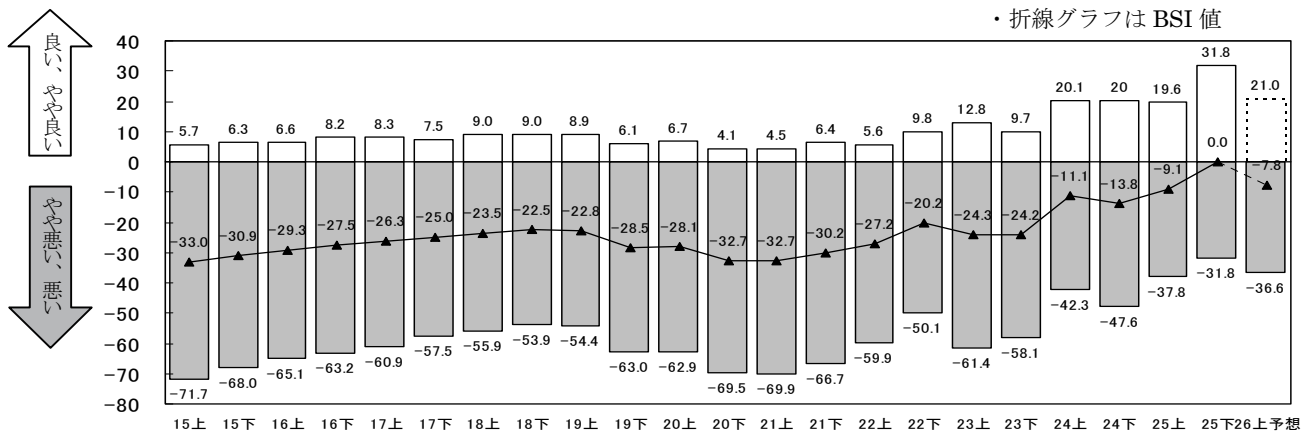
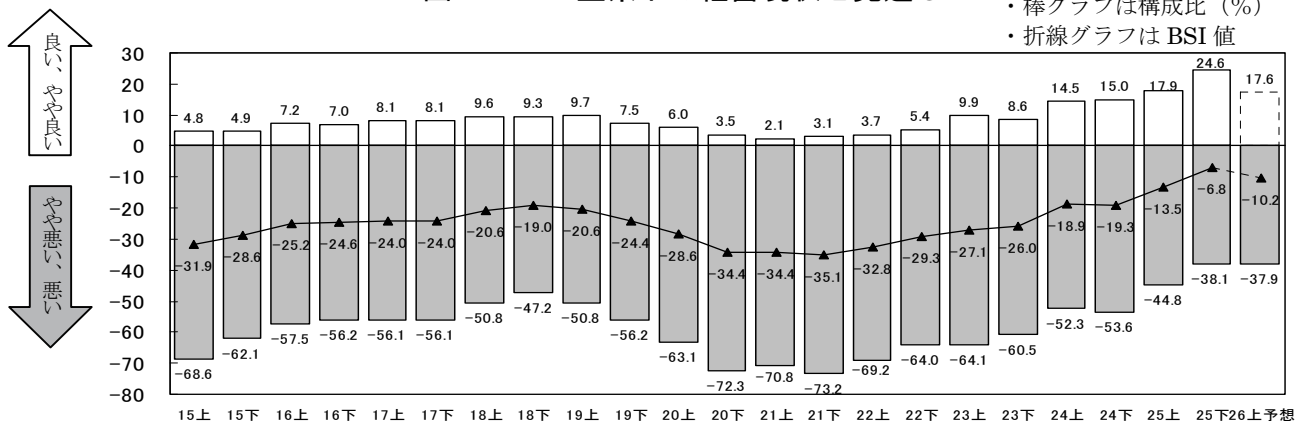


図-2 三重県下の経営現状と見通し



2. 売上状況と来期の見通し（表－2 参照）

(1) 今期の動向

全産業の売上DIは今期△0.9、前期△11.8と比べ10.9ポイントの改善となった。前々回調査では10.5ポイント改善しており、今期は改善が進んだ結果となった。業種別で見ると前回は大幅な回復傾向であったサービス業と飲食業では落ち込んだが、小売業・製造業では回復を示している。建設業は前回調査で34.7ポイント回復し、今期も21.2と同水準を保っている。卸売業でも前回調査では13.0ポイント改善し、今期も14.7と21.3ポイント改善が進んだ。

(2) 今後の見通し

全産業の売上見通し判断DIは△16.5、今期の現状実績値△0.9と15.6ポイント悪化する見通しとなった。業種別では、飲食業を除いて悪化する見通しとなっている。

表－2 最近の売上と今後の見通し

	実 績			今後の見通し
	24年7月～12月	25年1月～6月	25年7月～12月	26年1月～6月
全 産 業	△ 22.3 △ 32.3	△ 11.8 △ 7.8	△ 0.9 △ 16.9	△ 16.5 △ 24.7
製 造 業	△ 8.2 △ 26.2	△ 29.1 △ 21.6	6.0 △ 11.5	△ 5.9 △ 18.2
建 設 業	△ 12.7 △ 18.2	22.0 25.9	21.2 7.0	△ 5.7 △ 19.2
卸 売 業	△ 19.5 △ 52.9	△ 6.6 △ 36.4	14.7 △ 14.3	△ 5.8 △ 28.6
小 売 業	△ 18.4 △ 23.8	△ 32.5 △ 36.4	2.2 △ 21.8	△ 30.5 △ 34.7
飲 食 業	△ 33.3 △ 33.3	22.2 28.6	△ 33.3 △ 100.0	0.0 0.0
サービス業	△ 40.9 △ 53.2	△ 15.2 △ 12.5	△ 30.7 △ 50.0	△ 28.2 △ 33.3

DI=好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

△はマイナス表示

※下段DI値は小規模企業

	実 績			来期の見通し
	24年7月～12月	25年1月～6月	25年7月～12月	26年1月～6月
全 産 業				
製 造 業				
建 設 業				
卸 売 業				
小 売 業				
飲 食 業				
サ ー ビ ス 業				

DI = 好転（良い、やや良い）の割合 - 悪化（やや悪い、悪い）の割合 △はマイナス表示

※表内の景気天気図は各期ごとのDI値により表示

快晴 晴 曇り時々晴 曇り 曇り時々雨 雨



※下段DI値は小規模企業

景気判断DI

50以上100

25以上

0 以上

△25以上

△50以上

△100

50未満

25未満

0 未満

△25未満

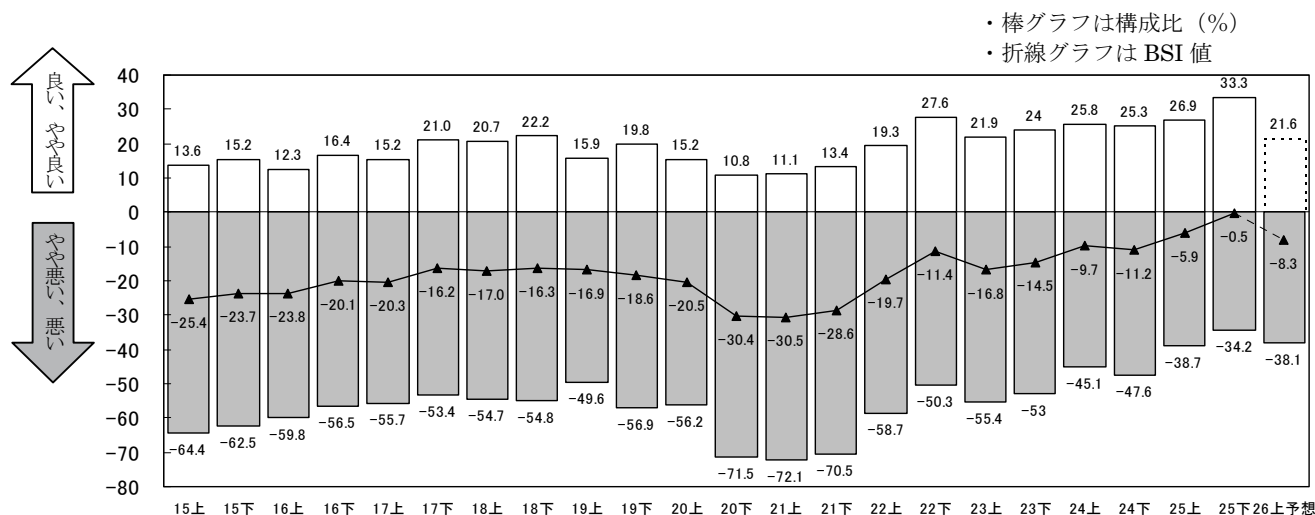
△50未満

3. 売上の現状（図－3・4参照）

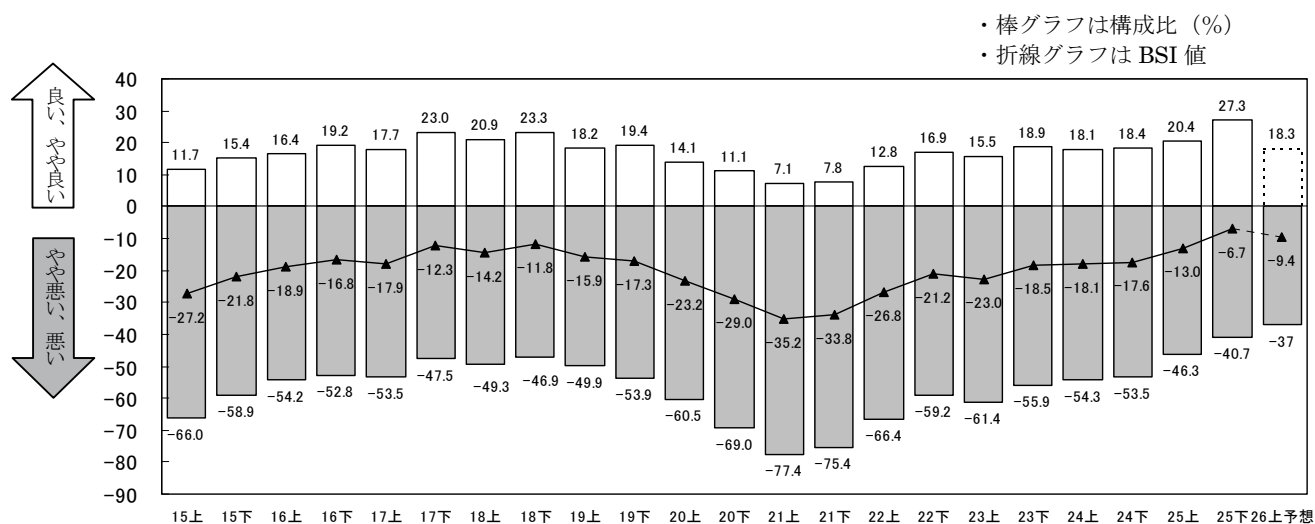
今期売上が増加した企業は全体で333企業中111企業33.3%（前期26.9%）、小規模企業では195企業中51企業26.2%（前期27.6%）。全体、小規模企業ともに増加を示している。

一方、今期売上が減少した企業は333企業中114企業34.2%（前期38.7%）、小規模企業では195企業中84企業43.1%（前期35.4%）。全体では減少、小規模企業では増加となった。

図－3 津地区の売上の現状と見通し



図－4 三重県下の売上の現状と見通し



4. 利益状況（表－3、図－5参照）

全産業の利益判断DIは△12.9と前期△20.7に比べ7.8ポイント上昇した。業種別で見ると前回では製造業が数値を下げたが、今回調査では回復を示した。飲食業を除く他の業種では横ばい、改善の結果となった。小規模企業では製造業・卸売業・小売業で大きな改善が見られた。

表－3 利益状況

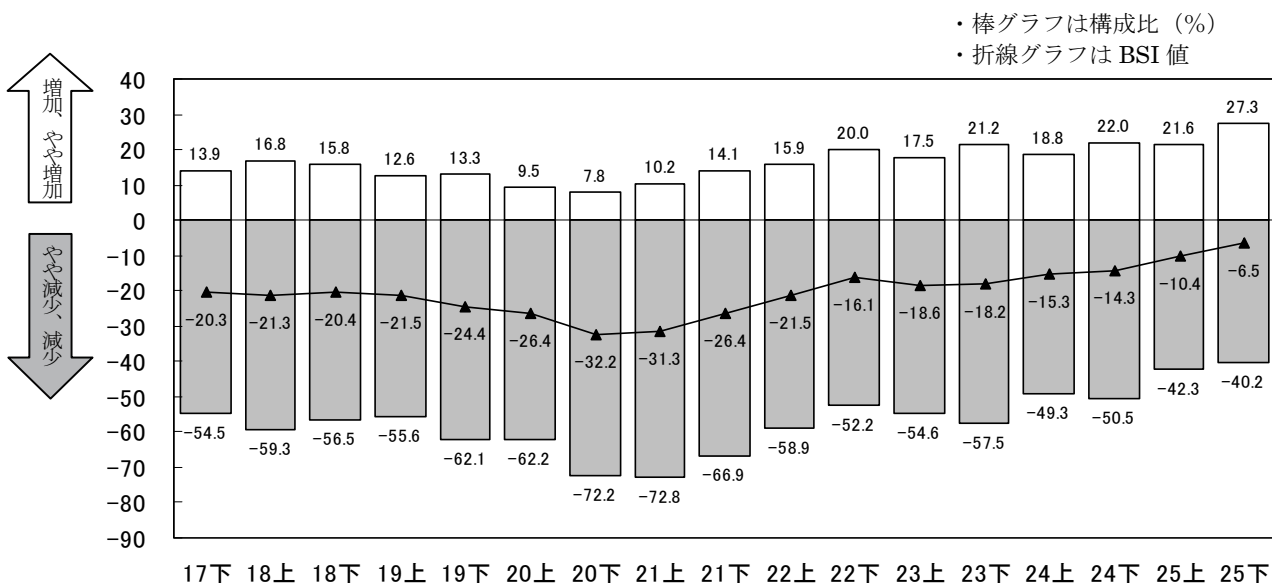
	実 績		
	24年7月～12月期	25年1月～6月期	25年7月～12月期
全 産 業	△ 28.5	△ 20.7	△ 12.9
	△ 39.2	△ 21.3	△ 23.6
製 造 業	△ 26.0	△ 40.0	△ 16.3
	△ 41.3	△ 40.5	△ 25.1
建 設 業	△ 21.8	2.9	4.2
	△ 22.8	8.6	△ 7.1
卸 売 業	△ 25.0	△ 10.0	△ 3.0
	△ 58.8	△ 45.5	△ 28.6
小 売 業	△ 26.5	△ 25.0	△ 15.2
	△ 57.2	△ 36.3	△ 21.8
飲 食 業	△ 83.4	22.2	△ 83.3
	△ 66.7	14.3	△ 100.0
サービス業	△ 31.3	△ 34.7	△ 24.3
	△ 40.3	△ 34.4	△ 36.1

DI=好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

△はマイナス表示

※下段DI値は小規模企業

図－5 利益状況



5. 販売条件と仕入条件

(1) 販売条件（表－4、図－6参照）

全産業の販売条件判断DIは△12.3と前期△18.1に比べ5.8ポイント上昇となった。BSI値で見ても過去8年で最も良かった平成17年下期の△13.4を7.2ポイントも上回った。業種別で見ると建設業では16.1ポイント上昇し、前回の上昇幅9.4ポイントをさらに上回った。小規模企業の全産業DIではリーマンショック以降ならかに回復傾向が続いており、平成21年上期の△58.0と今期の△17.0とを比較すると41.0ポイントも上昇したことになる。また、回復幅は業種によりばらつきがある。

表－4 販売条件

	実 績		
	24年7月～12月期	25年1月～6月期	25年7月～12月期
全 産 業	△ 25.4 △ 30.6	△ 18.1 △ 16.7	△ 12.3 △ 17.0
製 造 業	△ 32.9 △ 45.6	△ 30.9 △ 27.0	△ 13.4 △ 18.2
建 設 業	△ 20.5 △ 21.2	△ 4.4 △ 3.4	1.4 △ 3.5
卸 売 業	△ 22.2 △ 47.0	△ 16.7 △ 45.5	△ 5.9 0.0
小 売 業	△ 24.5 △ 33.3	△ 25.0 △ 22.8	△ 17.4 △ 26.1
飲 食 業	△ 50.0 △ 33.3	11.1 14.3	△ 50.0 △ 66.6
サービス業	△ 28.9 △ 27.6	△ 23.6 △ 24.9	△ 21.8 △ 36.1

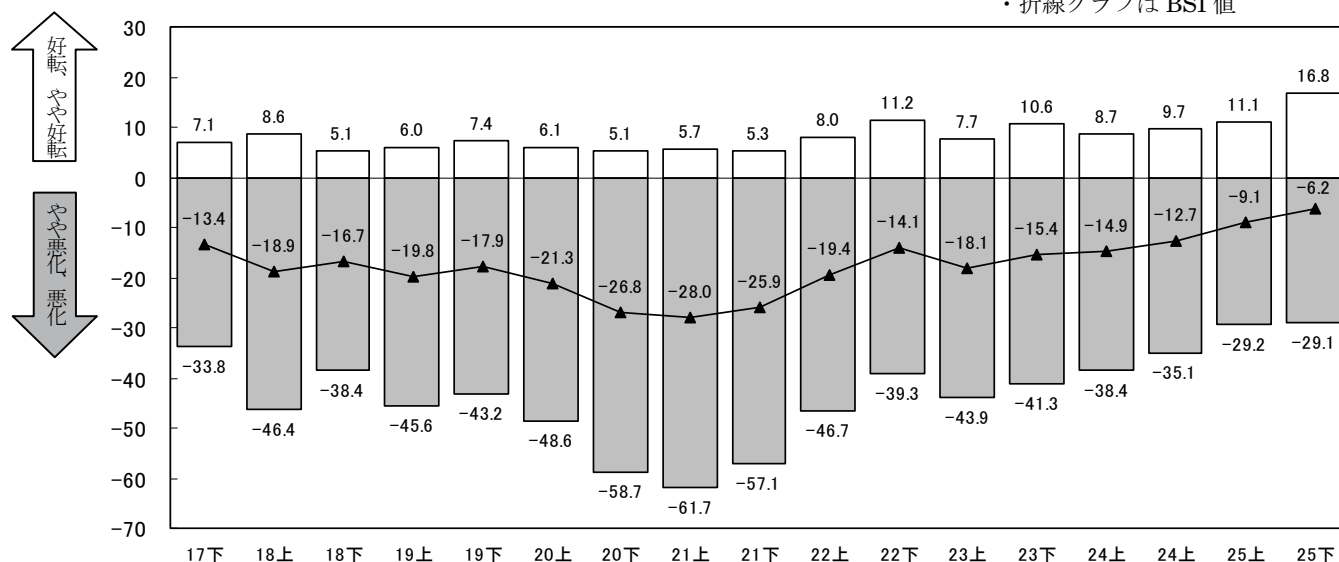
DI=好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

△はマイナス表示

※下段()内DI値は小規模企業

図－6 販売条件

・棒グラフは構成比（%）
・折線グラフはBSI値



(2) 仕入条件（表－5、図－7参照）

全産業の仕入状況判断D Iは△23.1と前期△23.2に比べ横ばいの数値となった。BSI値で見ると前回の△11.6と同じ数値であり、こちらも横ばいの状況である。業種別で見ると製造業が平成24年下期で△19.2、同年下期で△32.7、平成25年下期では△43.3と悪化の一途を辿っており、仕入条件の厳しさがうかがえる。小規模企業では小売業とサービス業では改善が見られたが、その他の業種では悪化の状況である。

表－5 仕入条件

	実 績		
	24年7月～12月期	25年1月～6月期	25年7月～12月期
全 産 業	△ 16.1 △ 18.9	△ 23.2 △ 21.8	△ 23.1 △ 24.2
製 造 業	△ 19.2 △ 26.1	△ 32.7 △ 32.4	△ 43.3 △ 40.8
建 設 業	△ 14.0 △ 13.7	△ 13.1 △ 12.1	△ 14.1 △ 15.8
卸 売 業	△ 19.4 △ 35.3	△ 16.7 △ 27.3	△ 23.5 △ 28.6
小 売 業	△ 18.3 △ 28.6	△ 27.5 △ 13.7	△ 15.2 △ 8.7
飲 食 業	△ 50.0 △ 33.3	△ 33.3 △ 28.6	△ 50.0 △ 66.7
サービス業	△ 16.9 △ 14.8	△ 23.7 △ 28.1	△ 19.2 △ 25.0

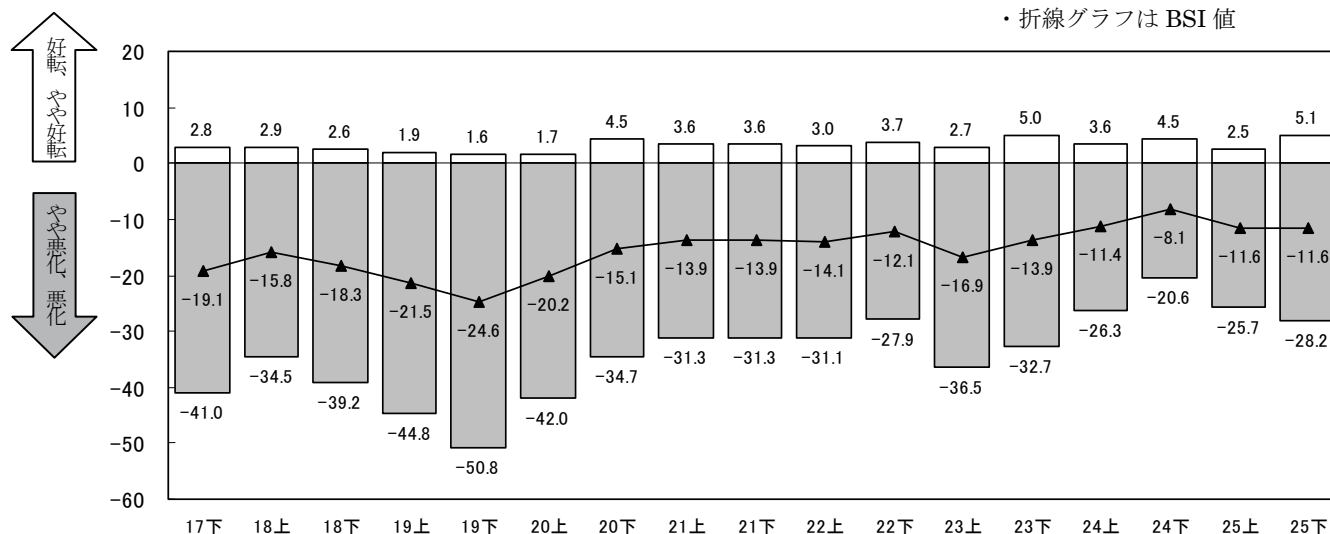
DI=好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

△はマイナス表示

※下段D I値は小規模企業

図－7 仕入条件

- ・棒グラフは構成比（%）
- ・折線グラフはBSI値



6. 設備投資（表－6参照）

（1）今期の動向

今期設備投資を実施した企業は、333企業中88企業26.4%と前期25.7%と比べ、0.7ポイントの減少となった。業種別では多くの業種では横ばいとなった。来期の計画においては製造業での減少見通しとなっている。

小規模企業においても製造業の来期計画では18.2%と減少の見通しとなっている。

（2）来期の計画

全産業中、来期設備投資を予定している企業は333企業中81企業24.3%と今期実績値26.4%に比べ減少の見込みとなっている。小売業では、19.6%の見込みであり、設備投資には慎重な見通しである。

表－6 設備投資実施企業割合

（単位：％）

	実 績			来期計画
	24年7月～12月期	25年1月～6月期	25年7月～12月期	26年1月～6月期
全 産 業	26.2 16.2	25.7 15.1	26.4 15.9	24.3 14.9
製 造 業	38.4 21.7	36.4 21.6	37.3 22.7	32.8 18.2
建 設 業	15.4 13.6	13.2 12.1	15.5 14.0	12.7 8.8
卸 売 業	19.4 5.9	16.7 0.0	20.6 21.4	14.7 7.1
小 売 業	28.6 0.0	25.0 4.5	28.3 4.3	19.6 4.3
飲 食 業	16.7 0.0	33.3 28.6	33.3 33.3	66.7 66.7
サービス業	25.3 19.1	26.4 12.5	25.6 13.9	23.1 19.4

※下段の値は小規模企業

7. 資金繰りの動向（表－7、図－8参照）

（1）今期の動向

全産業の今期の資金繰り判断D Iは△8.1と前期△9.8に比べ1.7ポイントの改善となった。業種別では建設業と卸売業が大きく改善し、プラスの値となっている。前回大きく改善した小売業は下落を示したが、他の業種では概ね改善の結果となった。BSI値で見ても過去8年でもっとも良い△4.1となっている。小規模企業では卸売業が△7.1と大きく改善を示している。

(2) 来期の見通し

全産業の来期資金繰り判断D Iは△15.6と今期実績値△8.1に比べ、7.5ポイント減少の見通しで、大幅な改善は見込まれていない。

表-7 資金繰り

	実 績			来期見通し
	24年7月～12月期	25年1月～6月期	25年7月～12月期	26年1月～6月期
全 産 業	△ 17.0	△ 9.8	△ 8.1	△ 15.6
	△ 24.2	△ 15.1	△ 13.4	△ 20.0
製 造 業	△ 5.5	△ 12.8	△ 10.5	△ 9.0
	△ 19.5	△ 16.2	△ 20.5	△ 20.5
建 設 業	△ 15.3	△ 4.4	2.8	△ 14.1
	△ 18.1	△ 5.1	1.8	△ 17.6
卸 売 業	△ 11.1	0.0	5.9	0.0
	△ 29.4	△ 27.3	△ 7.1	△ 7.2
小 売 業	△ 18.4	2.5	△ 4.3	△ 19.6
	△ 38.0	△ 4.5	0.0	△ 17.3
飲 食 業	△ 50.0	11.1	△ 50.0	△ 33.3
	△ 33.3	0.0	△ 66.6	△ 66.7
サービス業	△ 27.7	△ 15.3	△ 21.8	△ 24.3
	△ 27.7	△ 21.9	△ 33.3	△ 22.2

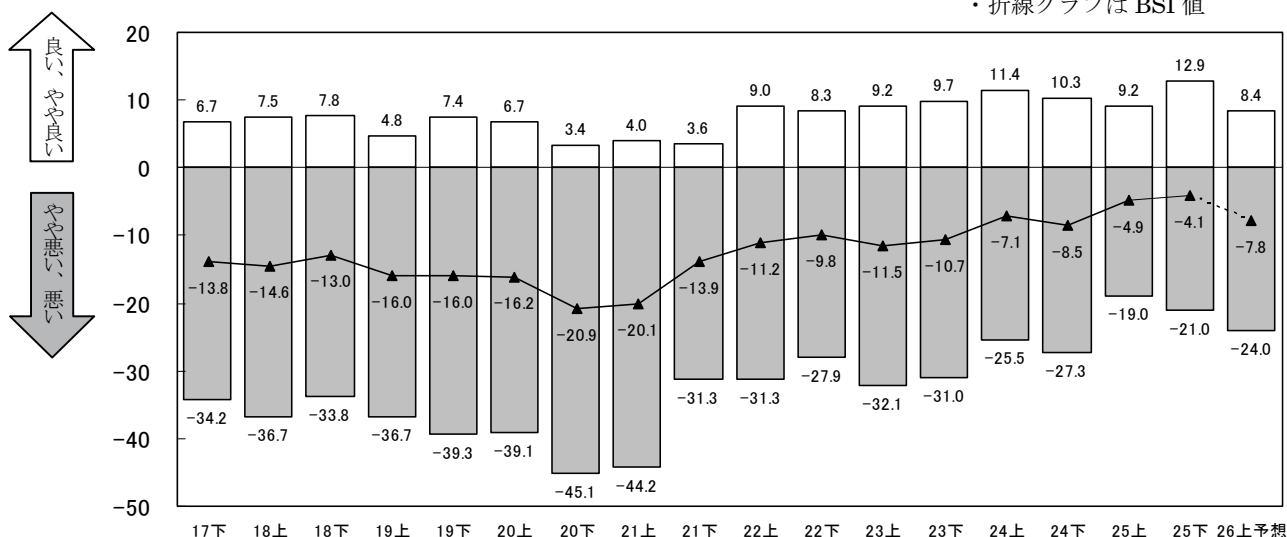
DI=好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

△はマイナス表示

※下段D I 値は小規模企業

図-8 資金繰りの現状と見通し

- ・棒グラフは構成比（%）
- ・折線グラフはBSI値



8. 借入の動向（表－8参照）

全産業の借入難易度判断DIは6.4と前期12.1に比べ5.7ポイントの悪化となった。小規模企業では△6.7と中小企業より低い数値となった。業種別では、小売業が悪化しており、小規模企業でも悪化が見られる。

表－8 借入の難易度

	実 績		
	24年7月～12月期	25年1月～6月期	25年7月～12月
全産業	14.8 10.8	12.1 7.0	6.4 △ 6.7
製造業	24.3 35.3	17.2 9.1	12.1 4.7
建設業	12.5 9.4	11.1 10.7	8.7 △ 5.8
卸売業	25.0 14.3	12.5 0.0	0.0 △ 12.5
小売業	28.5 0.0	30.0 14.3	0.0 △ 50.0
飲食業	0.0 0.0	△ 25.0 △ 33.3	△ 33.3 △ 100.0
サービス業	△ 11.8 △ 11.1	16.7 22.2	8.3 △ 6.3

DI＝好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

△はマイナス表示

※下段の値は小規模企業

9. 借入予定と借入希望先（図－9参照）

全産業中、来期に借入を予定している企業は333企業中71企業で全体の21.3%、前期は26.0%であり、借入希望は微減状況である。

借入希望先では、全産業の民間金融機関希望は76.1%と前期69.5%と微増である。

資金使途では運転資金は65.9%（前期65.9%）、設備資金31.7%（前期31.7%）となっており、今期でも同じく運転資金需要へと傾いている。

図-9-① 借入予定

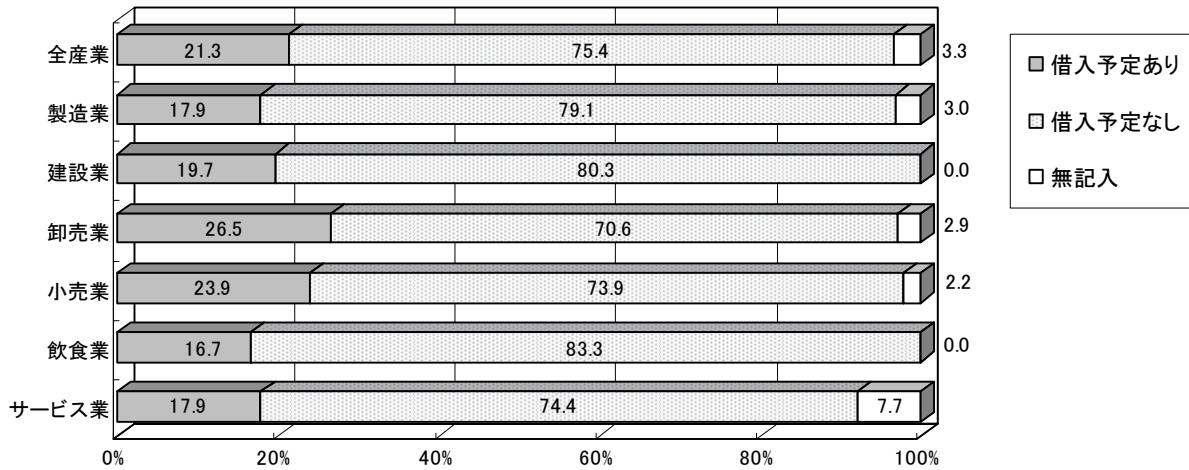


図-9-② 借入希望先

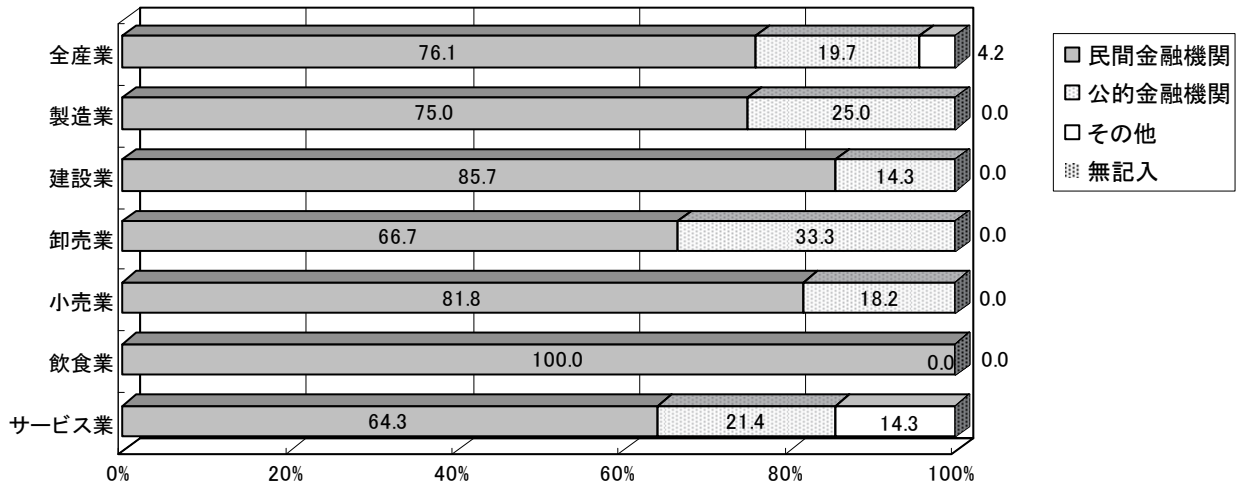
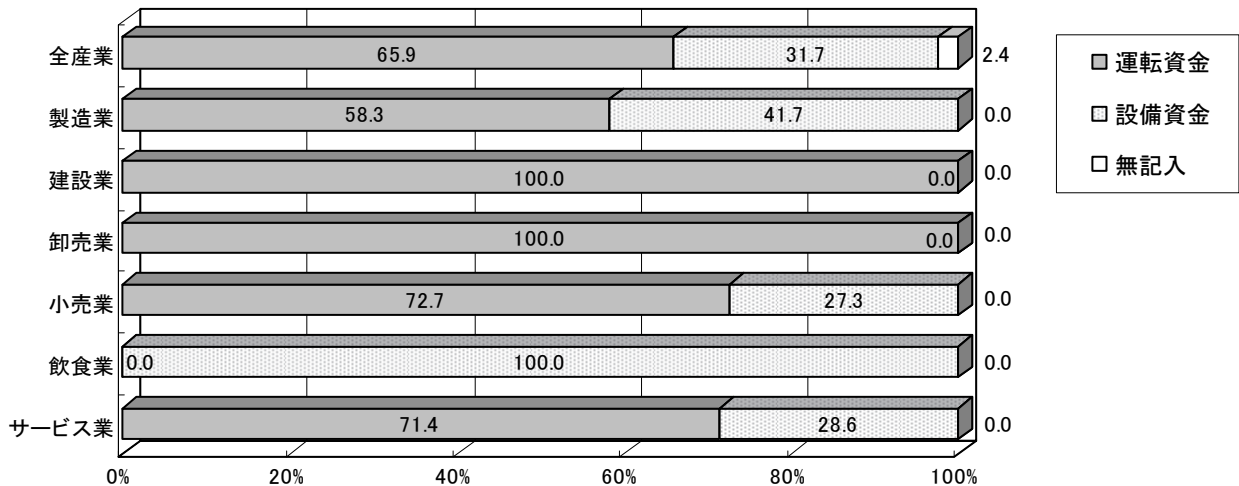


図-9-③ 借入資金の使途予定



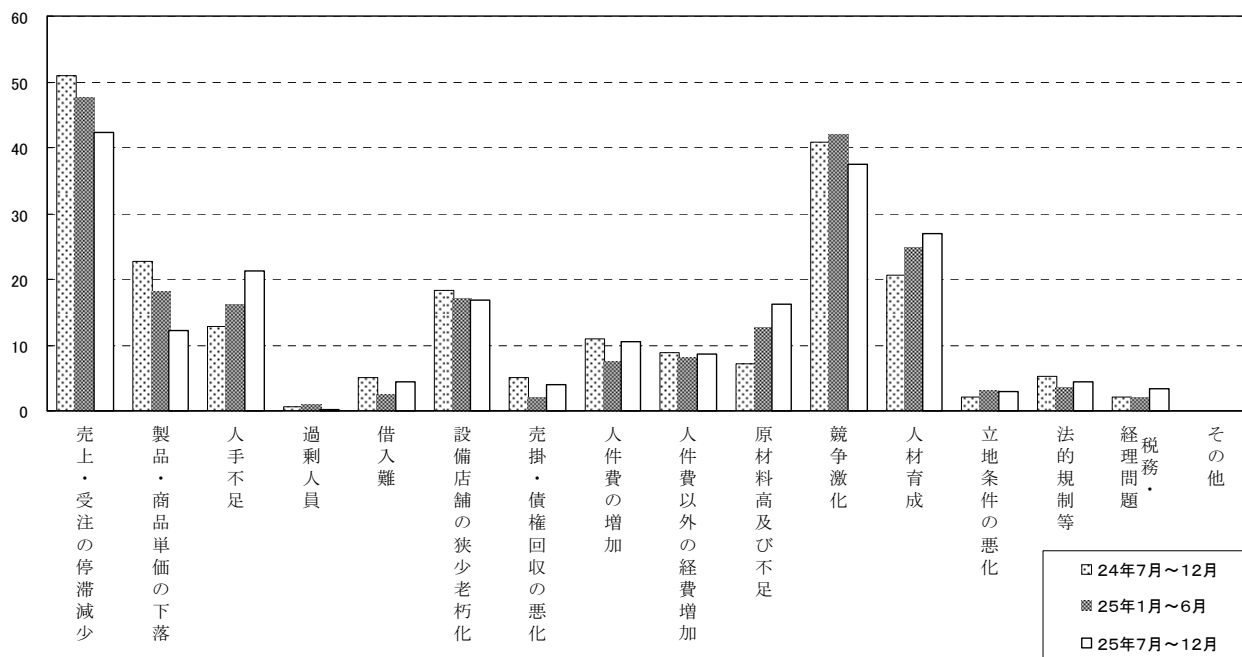
10. 経営上の問題点（3項目まで選択）（図－10、表－9 参照）

全産業の経営上の問題点は1・2位は22期連続で「売上・受注の停滞・減少」、「競争激化」となり、3位は前期と同じく「人材育成」となった。1位の「売上・受注の停滞・減少」は前回に引き続き減少に転じた。一方、「人材育成」「人手不足」は前期よりも割合を増加させた。

業種別で見ると建設業で、「競争激化」が1位、「売上・受注の停滞・減少」が前回2位から3位へと順位を落とした。その他の業種は「売上・受注の停滞・減少」が1位となった。

図－10 全産業・経営上の問題点

(単位：%)



表－9 産業別・経営上の問題点

(単位：%)

産業 順位		25年1月～6月期			25年7月～12月期		
		1位	2位	3位	1位	2位	3位
産 業 別	全産業	売上・受注の 停滞減少 47.6	競争激化 42.2	人材育成 24.8	売上・受注の 停滞減少 42.3	競争激化 37.5	人材育成 27.0
	製造業	売上・受注の 停滞減少 52.7	競争激化 47.3	製品・商品 単価の下落 38.2	売上・受注の 停滞減少 44.8	競争激化 34.3	人材育成 25.4
	建設業	競争激化 51.5	売上・受注の 停滞減少 33.8	人材育成 22.1	競争激化 42.3	人手不足 38.0	売上・受注の 停滞減少 32.4
	卸売業	売上・受注の 停滞減少 53.3	競争激化 40.0	人材育成 26.7	売上・受注の 停滞減少 47.1	競争激化 44.1	人材育成 29.4
	小売業	売上・受注の 停滞減少 65.0	競争激化 42.5	設備店舗の 狭小老朽化 25.0	売上・受注の 停滞減少 54.3	競争激化 28.3	設備店舗の 狭小老朽化 21.7
	飲食業	原材料高及び 不足 44.4	人手不足 33.3	売上・受注の 停滞減少 22.2	売上・受注の 停滞減少 50.0	人手不足 33.3	人材育成 16.7
	サービス業	売上・受注の 停滞減少 48.6	競争激化 43.1	人材育成 31.9	売上・受注の 停滞減少 42.3	競争激化 38.5	人材育成 24.4

景況調査票

平成26年1月

会議所	No.	コード

※各設問に対して該当するものに○をして下さい。

I. 企業の概要

1. 業種 (主たるもの1つ)

10.11	(製造業)	1. 食料品	2. 繊維品	3. 機械製品	4. 金属製品	5. 木材木製品
		6. 化学製品	7. 土石窯業	8. 印刷・出版	9. その他	
	<建設業>	10. 土木工事	11. 建築工事	12. その他		
	<卸売業>	13. 食料品	14. 繊維・身の回り品	15. その他		
	<小売業>	16. 繊維・身の回り品	17. 食料品	18. 家具・日用品	19. 電気製品	20. その他
	<飲食業>	21. 飲食店				
	<サービス業>	22. 美容・理容	23. ホテル・旅館	24. 自動車整備	25. 不動産	26. その他
	<交通運輸業>	27. 交通運輸	<その他>	28. その他		

2. 常時使用従業員数 (会社の役員・家族従業員・パートを除く)

10.12	1. 0～5人	2. 6～20人	3. 21～50人	4. 51～100人	5. 101人以上
-------	---------	----------	-----------	------------	-----------

II. 企業の経営状況について

3. 現状について…平成25年7～12月の業況は前年同期に比べてどうでしたか。

10.13	1. 良	い	2. やや良	い	3. 変わらない	4. やや悪	い	5. 悪	い
-------	------	---	--------	---	----------	--------	---	------	---

理由:

4. 今後の見通しについて…平成26年1～6月の業況は前年同期に比べてどうなと思いますか。

10.14	1. 良	い	2. やや良	い	3. 変わらない	4. やや悪	い	5. 悪	い	6. わからない
-------	------	---	--------	---	----------	--------	---	------	---	----------

理由:

5. 売上状況について…平成25年7～12月の売上は前年同期に比べてどうでしたか。

10.15	1. 増	加	2. やや増	加	3. 変わらない	4. やや減	少	5. 減	少
-------	------	---	--------	---	----------	--------	---	------	---

6. 売上の見通しについて…平成26年1～6月の売上は前年同期に比べてどうなと思いますか。

10.16	1. 増	加	2. やや増	加	3. 変わらない	4. やや減	少	5. 減	少	6. わからない
-------	------	---	--------	---	----------	--------	---	------	---	----------

7. 利益状況について…平成25年7～12月の利益は前年同期に比べてどうでしたか。

10.17	1. 増	加	2. やや増	加	3. 変わらない	4. やや減	少	5. 減	少
-------	------	---	--------	---	----------	--------	---	------	---

8. 販売状況 (単価・決済方法) について…平成25年7～12月は前年同期に比べてどうでしたか。

10.18	1. 好	転	2. やや好	転	3. 変わらない	4. やや悪	化	5. 悪	化
-------	------	---	--------	---	----------	--------	---	------	---

9. 仕入条件 (単価・決済方法) について…平成25年7～12月は前年同期に比べてどうでしたか。

10.19	1. 好	転	2. やや好	転	3. 変わらない	4. やや悪	化	5. 悪	化	6. 仕入なし
-------	------	---	--------	---	----------	--------	---	------	---	---------

10. 設備投資について

20	25年7～12月の実績	26年1～6月の予定
21	1. 行った	1. 予定あり
	2. 行わない	2. 予定なし

11. 資金繰りの現状について…平成25年7～12月は前年同期に比べてどうでしたか。

20	1. 好	転	2. やや好	転	3. 変わらない	4. やや悪	化	5. 悪	化
----	------	---	--------	---	----------	--------	---	------	---

12. 資金繰りの見通しについて…平成26年1～6月は前年同期に比べてどうなと思いますか。

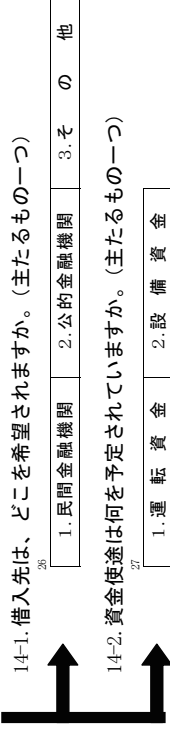
20	1. 好	転	2. やや好	転	3. 変わらない	4. やや悪	化	5. 悪	化	6. わからない
----	------	---	--------	---	----------	--------	---	------	---	----------

13. 借入の現状について…平成25年7～12月はどうでしたか。(借入された方のみ)

20	1. 容	易	2. 普	通	3. 困	難
----	------	---	------	---	------	---

14. 借入予定はどうか… (平成26年1～6月)

20	1. 予定している	2. 予定していない
----	-----------	------------



15. 現在経営上で、困っている問題点は何か。あれば3つ以内で選んでください。

20～30	1. 売上・受注の停滞減少	6. 設備・店舗の狭小老朽化	11. 競争激化
	2. 製品・商品単価の下落	7. 売掛・債権回収の悪化	12. 人材育成
	3. 人手不足	8. 人件費の増加	13. 立地条件の悪化
	4. 過剰人員	9. 人件費以外の経費の増加	14. 法的規制等(緩和を含む)
	5. 借入難	10. 原材料高及び不足	15. 税務・経理問題

16. その他困っている問題・ご意見等があればご記入下さい。

()
ご協力ありがとうございます。

※過去の調査結果は当所 HP にてご覧いただけます。 <http://www.tsucci.or.jp/index.html>

津地区の景況調査 No.63

平成26年2月発行

■ 編集 津商工会議所・中小企業相談所

■ 発行 津商工会議所

(本所)

〒514-0033 津市丸之内29-14

TEL 228-9141 FAX 228-7317

(久居支所)

〒514-1135 津市久居本町1347-1

TEL 255-2343 FAX 256-3665